

まちと政治に
ハートのネットワークを!!

小川りえ子通信



新庁舎議場で定例会を開催!!

ごあいさつ **温かい心と心がかようまちづくり・・・進めます!!**

暑い日が続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。

皆さまには、日頃より真心からのご支援を賜り心より感謝申し上げます。

さて、4月30日に新庁舎が完成し、習志野市議会も新たな議場で定例会を開催することができました。

私は、6月定例会に臨むにあたり『新しさ』の意味を考えました。4月の人事異動で行政の方々の顔ぶれが変わりました。新庁舎が竣工し議場が一新しました。臨時議会を経て議長をはじめとする議員の役割も替わりました。

この『新しさ』は誰のものなのでしょうか。言うまでもなく「市民」のためのものです!

竣工式後の見学会では、想定をはるかに超える来庁者の数に「新しい庁舎」への関心の高さ、そして期待の大きさを実感しました。『新しさ』が「見かけ」だけではなく、新たな「希望」と「期待」へと応えるべく、これからも、市民の代表、そして代弁者として凛とした姿勢で挑んでまいります。

たとえ小さくとも「変化」を起こすことから、大きな「変革」が始まることを確信しパワフルに活動してまいります。今後とも、皆さまのご指導・ご鞭撻を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

習志野市議会議員 小川りえ子

6月議会 一般質問から

今の負担が未来への投資! 時代の変化に応じた柔軟な対応を!!

1. 保育所待機児童対策の重要課題である保育士の処遇改善策について

答弁: 本年10月から、千葉県が実施する「賃金上乘せ補助」を受け積極的に取り組んでいく。

要望: 需要と供給のバランスからだけではなく、その「責任の重さ」からして前向きに取り組むことを求める。

2. 「市立幼稚園需要は減少の一途」「園児が10名を下回る幼稚園が発生」等、深刻な事態が続く習志野市の現状と今後の再編計画について

答弁: 第七中学校区の市立幼稚園入園者数は減少が続き、特に香澄幼稚園は今年度5名である。そのため、集団教育・保育の観点から計画を前倒しし、平成31年度に秋津幼稚園と香澄幼稚園を「こども園」として開設することを検討している。

要望: どこまでも『こどもの幸福』という視点から、保護者等への理解を求め、大胆かつ慎重な協議を進め、より良い案になることを期待する。

3. 指定管理者制度の導入状況と今後の方針について

答弁: 業務委託との大きな違いである「民間の知恵」「創意工夫」を活用し、住民サービスの質を高めるという指定管理者制度導入の目的に対する意識の希薄化を払拭するため、研修の開催など制度に対する職員の意識の醸成を図っていく。また、指定管理者制度の本来の趣旨・目的を理解するため、指針を改正し、モニタリングの充実を図っていく。事業者に対しては、効果的・効率的なモニタリングの実施方法や第三者評価の活用等を検討し、チェック機能を強化する

要望：市内、それぞれの施設の指定管理者は『その施設を、自らの持てる力を生かして運営したい』と手を挙げ、行政が比較検討して決定に至ったはずである。指定管理者は、もっと積極的な事業展開があるべきであり、行政側からも積極的な働きかけで指定管理者の力を引き出すべきである。制度を生かすのは職員であり、事業者への任せきりは厳禁である。「モニタリングの充実に向けた指針の改正」を早期に実施し、「住民サービスの質を高める仕組み」の早期構築を求める。

4. 現在、策定中の「第4期障がい者基本計画」について

答弁：本計画は、習志野市の障がい者福祉の根幹をなすものである。改定にあたっては、環境や制度の変遷を踏まえ、障がい者だけではなく広く市民の視点を取り入れ、より実効性を備えた計画としていく。特に、本市の今後の課題である「全庁的な取り組み」「人材育成」「特別支援教育の充実」を明記していく。

要望：本計画が『絵に描いた餅』にならぬよう、着実に推進していくための「組織体制」・「人員配置」の在り方を積極的に検討することを求める。

一 皆さまの声を実現しました！



京成津田沼駅南口ロータリーに「障がい者専用送迎車両の確保を」との声に、専用スペースを設置し安全安心の乗降を図る。



谷津2丁目・国道14号と吉野モータース脇、一方通行の市道との交差点部に「歩行者用信号」を設置し交通安全対策を図る。



秋津保育所西側に設置されている「道路標識が老朽化し危険」との声に、標識の改修を行い交通安全対策を図る。



奏の杜地区から谷津南小学校への「バス通学児童および保護者の負担解消」の声に、平常時と運動会（雨天延期時）の臨時便を図る



谷津5-1地先・通園通学路の「交差点部歩道が老朽化し危険」との声に、舗装工事とガードレールを設置し交通安全対策を図る。



谷津・奏の杜公園内の「雨水浸透貯水槽」点検用マンホール周辺で「幼児が負傷し危険」との声に、つつじの株を植え込み、立ち入り禁止にし安全安心を守る。

ご意見・ご要望がありましたらお気軽にご連絡ください。